

２０２６メキシコ独立記念セレモニー並びに交流会を開催しました

９月１２日（土）１２時より広島ガーデンパレスにおいて、在広島メキシコ合衆国名誉領事館、当親善協会共催による２０２６メキシコ独立記念セレモニー並びに交流会を開催しました。

より多くのメキシコ人に参加いただくために今年も土曜日開催として企画し、実施いたしました。

当日の参加者は総勢５１名、そのうち１５名のメキシコ人に参加していただきました。

セレモニーが始まる前に、主催者を代表して、今回所用により参加が叶いませんでした菖蒲田会長（在広島メキシコ合衆国名誉領事）の代理でマツダ株式会社コーポレート業務本部 二宮総務部長よりご挨拶をいただいた後、メキシコ国旗が入場し、セレモニーが始まりました。

独立の叫び「グリート」は、今回も当親善協会会員のマヌエル・アビレスさんにより執り行われ、アビレスさんが発する言葉に続いて、参加者は「ビバ！」と言って応え、最後の「メキシコ万歳：“ビバ！”」の後、鐘を鳴らし、メキシコ合衆国国歌を斉唱し、セレモニーは終了しました。

その後に行われた交流会は、マツダメキシコ元社長で、個人会員でもあります江川 恵司さんにご挨拶、乾杯のご発声をしていただき、交流会は始まりました。

当親善協会ではお馴染みの和とラテンの融合ユニット“Walatino”の演奏を楽しみながら、交流を深めました。

また、交流会の後半では、当親善協会歌“シェリト・リンド”そして“カミノ・デ・グアナファト”を参加者で合唱し、大いに盛り上がりました。



セレモニー後、参加者の集合写真

